

発言者	内容
司会（会長）	社会科歴史の教科用図書について審議する。 東京書籍についていかがか。
委員	単元末に、思考ツールがあるのが良いと思った。 資料の解説などの文字が、やや見づらい。
委員	学習指導要領に示されている教科横断的な学びを意識させる構成である。 二次元コードの掲載場所がわかりやすい。
委員	なじみがあるように感じる。見やすい教科書である。 そのため、授業で活用しやすいのではないか。
司会（会長）	総合的に標準的である。 歴史の流れを大きくとらえやすいように、年表やイラストに工夫がみられる。 兵庫県に関する内容も多く取り上げられている。
司会（会長）	教育出版についていかがか。
委員	見出しにより、生徒の興味・関心をひく工夫がされている。見やすく良いのではないか。 また、見開き2ページの見出しの上に歴史の時代順の目盛りがついており、工夫がみられる。
委員	見出しのつけ方に工夫が見られるだけでなく、単元名についても工夫されているように思うが、いかがか。
委員	興味関心を惹く見出しの付け方や単元名の付け方については、意見が分かれるところである。
司会（会長）	戦前戦後の写真については、当時の様子がわかりやすく、写真の選定について良さを感じる。 SDGsに関わる記述も特徴的である。
司会（会長）	帝国書院についていかがか。
委員	全国水平社の記述など、人権問題について、取り上げているところがあってよかった。 防災学習、多様性やSDGsに関する記述がある。
委員	地理との関連性があり、丁寧な記述がされていた。本文もわかりやすくなっ

	ている。
委員	なじみがある。アクティブラーニング、答えのない学び方を学べるのではないかな。
司会（会長）	見開きを使って導入ができる構成である。とても効果的である。人権についても、充実しているのは評価が高い。戦争の時の記述については、多面的な見方ができる構成である。また、学習内容を振り返ることができる構成である。
司会（会長）	山川出版についていかがかな。
委員	文字が小さい、見にくい。内容的に分量が多い。その反面、説明が詳しくなっている。
委員	歴史好きには、良い教科書であるが、内容的に分量が多い、授業ですべて取り上げることが難しい。表記については、発音について忠実であるが、中学生が使う教科書としてはいかがかな。
委員	知識の習得については、効果的であると考える。
司会（会長）	高校では定評のある教科書であると聞いている。しかし、中学校で学習するのは難しいのではないかな。表記も常体で表記されており、中学生という発達段階にあっていないのではないかな。
司会（会長）	日本文教出版についていかがかな。
委員	色々な視点で見られるところがよい。しかし、主体的に学びに向かう態度や思考力などを養う場面設定がやや少ない。
委員	人物を取り上げているところが多い。その中で、時代の中で様々な人の生き方や考え方を学ぶことができるのではないかな。
委員	標準的であり、学びやすいのではないかな。半面、特色がないと見受けられる。
司会（会長）	人、文化に中心が置かれているように感じる。人権教育についても、穢れの思想が取り上げられており、丁寧に記述されている。
司会（会長）	自由社についていかがかな。
委員	今までの教科書と同じである。デジタルコンテンツがないため、タブレットを活用した学びに活用できない。

委員	同様である。
委員	大東亜戦争といったように表記について検討が必要な部分がある。あとは、デジタルコンテンツについては、同様に考える。
司会（会長）	人物の記載が豊富であるが、生徒が、主体的で対話的な深い学びに生かす工夫がやや少ない。
司会（会長）	育鵬社についていかがか。
委員	大東亜戦争、支那事変等、当時の呼び方についての記述をしている。重用語句にふりがながあり、わかりやすい。 NHK for School 等、外部リンクを活用している。
委員	標準的な内容である。 単元の後にある「学習のまとめ」がワークシートになっている。しかし、探究的な学びに結び付く内容がやや少ない。
委員	NHK for School についてはよいのか。
委員	NHK の動画が短くまとめられてあって、わかりやすい。
司会（会長）	日本人の宗教観、神話が出てくる部分は評価が分かれるところである。 しかし、トピック記事がわかりやすくて良い。興味をひきやすい写真が多い。
司会（会長）	令和書籍についていかがか。
委員	A4 サイズより小さいのはいかがか。 また、分量が多い。イラストが少ない。 縦書きで構成されており、やや見づらい。 デジタルコンテンツがない。
委員	同様である。 歴史を一度学んだ後に、学ぶにはよい。 中学生の発達段階から考えると、やや難しい。
委員	分量が相当量ある。中学生にとっては多い。
司会（会長）	歴史的読み物として良い。 最初に出会う歴史教科書としてはいかがか。 また、主体的で、対話的な深い学びに活用できる内容が少ない。
司会（会長）	総括をする。 以上のことから、帝国書院を1番に、東京書籍を2番に推薦する。

